

労・働・者・福・祉 みやざき

2024

No.580

みやざきの勤労者の
福祉向上を目指す広報誌

一般社団法人
宮崎県労働者福祉団体中央会

2024



一般社団法人
宮崎県労働者福祉団体中央会
会長
吉岡 英明



中央会新年のあいさつ

あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、良き新年をお迎えのこととお慶び申し上げますとともに、労働者自主福祉運動に対し、ご支援、ご協力をいただいていることに心から敬意と、感謝を申し上げます。

さて、現在の日本社会は、新自由主義政策が推し進められ、貧困・格差・分断の病巣を抱えた「生きづらい社会」に変貌させられてきたうえに、新型コロナウイルス感染症によって、人権侵害や社会的弱者に大きな経済的危機を引き起こし、その傷跡はまだに消えていません。加えて長引く物価高騰により、国民生活に大きな影響が続いていることから、更なる貧困・格差・分断の拡大が懸念されています。

また、「平和」においても、ロシアによるウクライナ侵攻によりロシアとウクライナの戦争は未だ収束の見通しがたたず、パレスチナのガザ地区におけるイスラエルとハマスの紛争の激化など世界中で紛争が絶えず、罪のない多くの命が奪われています。世界の流れは、私たちのめざす「平和で安心して暮らせる持続可能な社会」とはかけ離れたものになりつつあります。

しかしながら、このような激動の時代であるからこそ、私たちは、働く者同士の相互扶助と自主独立の精神のもと、すべての働く人たちの幸福を求めてきた団体として、より強く、人と人との繋がりで支え合い、誰一人取り残さない福祉型社会の創造を強く感じているところです。

昨年創立60周年を迎えた新たなスタートの年として、このような激動の時代であるからこそ、私たちは、働く者同士の相互扶助と自主独立の精神のもと、すべての働く人たちの幸福を求めてきた団体として、より強く、人と人との繋がりで支え合い、誰一人取り残さない福祉型社会の創造を積極的に追求していくかなければならないと強く感じているところです。

結びに、改めて、中央会に結集する連合宮崎、九州労働金庫、こくみん共済coopなどすべての労働組合、労働者福祉事業団体の仲間とともに、労働者福祉運動の理念である「人は万人のために、万人はひとりのために」の言葉を胸に、運動の継承を図り、「公助」の再構築と「共助」の拡大に向け、労働者福祉運動の充実・発展のために全力で取り組んでまいります。共に頑張りましょう。

2024年 元旦



(学)みやざき福祉学園
(福)みやざき福祉園
理事長

小川 順平

あけましておめでとうございます。
日頃から福祉学園並びに福祉園に対しまして、ご支援ご協力をいただいていることに感謝申し上げます。

そういう局面を乗りこえるべく、創意工夫を図りながら、教職員一丸となつて、子ども達が明るく、楽しい園生活を送れるよう頑張ってまいります。
本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



公益財団法人
宮崎靈園事業団
理事長

西村 仁

新年あけましておめでとうございます。
「ゆりかごから墓場まで」。1942年にイギリスの経済学者であり政治家であるウイリアム・ヘンリー・ヘヴァリッシュが唱えた社会福祉の指針です。
労働者福祉自主運動の一環にあってその殿としての役割を担う存在である、「宮崎靈園」はその24年後に法人として設立され、私達労働者の公の財産に位置付け、現在までしっかりと守り続けています。

「終活」や「先祖の供養の仕方を考える際の、一つの選択肢として、是非一度見学にお越し下さい。



ごくみん共済 coop 宮崎推進本部
本部長
宮崎県労働者旅行会 理事長

中原 和雄

新年あけましておめでとうございます。
日頃より、ごくみん共済 coop 及び宮崎県労働者旅行会の事業並びに運動に対し、深い理解と多くのご協力をいただき感謝申し上げます。



九州労働金庫宮崎県本部
本部長

鬼束 善史

みな様におかれましては、おだやかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。
昨年中は、九州労働金庫をご利用いただき、誠ありがとうございました。
本年も、会員のみな様の積極的なご利用をお願いいたします。

新年を迎えて



宮崎県知事

河野 俊嗣



謹んで新年のお喜びを申し上げます。

県民の皆様には、日頃から労働行政はもとより、県政の推進につきまして温かい御理解と御協力を賜り、深く感謝申し上げます。

宮崎県労働者福祉団体中央会におかれましては、長きにわたり労働者福祉団体の指導等を通じて労働者福祉の増進に大きく貢献いただいたおり、心から敬意を表する次第です。

さて、昨年は、3年以上に及ぶ新型コロナとの闘いが、5類感染症への移行により大きな転換点を迎えました。また、「世界一」に輝いた「WC侍ジャパン」の合宿をはじめ、東九州自動車道「清武南」・「日南北郷」間の開通、国際定期便「宮崎 - ソウル線」の再開、半導体生産拠点の立地決定など、明るい話題に恵まれた年となりました。

令和6年度は、宮崎再生の着実な推進と次なる成長活力の創出のため、物価高や災害等からの県民生活・経済活動の早期回復・安定化や、人口減少下においても安心と活力ある社会の実現に向けた、女性や若者の県内就業・定着、移住・U-I-Jターンの促進、新たな時代に対応した産業づくり等に重点的に取り組んでまいります。

さらには、本県の強みを生かし、県勢の更なる飛躍につなげるため、「子ども・若者プロジェクト」、「グリーン成長プロジェクト」、「スポーツ観光プロジェクト」の3つの日本一挑戦プロジェクトを掲げ、本県独自の施策を積極的に展開してまいります。

今後とも、県民の皆様の声に真摯に耳を傾け、安心と希望あふれる宮崎県づくりに全力で取り組んでまいりますので、一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。

結びに、本年が、貴会及び会員の皆様にとりまして希望に満ちた明るい年となりますよう、心からお祈り申し上げまして、年頭の御挨拶といいたします。



労働者福祉中央協議会
会長 芳野 友子



新年明けましておめでとうございます。

新型コロナウイルス感染症の拡大は国民生活を一変させ、格差や貧困、社会の分断が深刻化し、コロナ禍以前から抱えていた日本社会の脆弱性が次々と浮き彫りになりました。感染症法上の位置付けが5類に移行され社会経済活動の回復は進みつつありますが、ただ単にコロナ前の状態に戻すのではなく、更により良い社会とすべく、公的セーフティネットの強化を継続して求めていく必要があります。中央労福協では、コロナ禍で生活に困難を抱える人たちやその相談・支援活動を応援するための「ろうふくエール基金」を継続してこられた事は、ひとえに皆さまのご協力があつてのことです。心より感謝申し上げます。

さて、中央労福協では「高等教育費の漸進的無償化と負担軽減」に向けて、この間、取り組みを進めてきましたが、今後、国民的合意形成をどのようにはかるのか、もう一段レベルアップした運動の展開が求められています。また、地域共生社会を構築する取り組みとして、地方労福協を中心として取り組まれております、ライフサポートセンターにおける活動の重要性は、これまでと変わることはありません。

しかし、昨今の物価高の影響は生活者を直撃しており、子ども食堂に代表されるように、地域に寄り添った直接的な支援を行う活動が今後ますます必要とされます。労働者福祉運動と共助の輪の拡大に向け、労働団体・事業団体・地方労福協が、それぞれの立場で取り組んでいくことが求められます。中央労福協は引き続き、その結節点の役割を果たすとともに、社会的連帯経済(SSE)の担い手として、NPOや市民団体、社会的企業とのつながりを深めていきます。

労福協の理念にあります、すべての働く人の幸せと豊かさをめざした、連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会に向け、これまで以上に皆さまのお力を寄せただくことをお願い申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

2024年 年頭挨拶

2024
年

労働者福祉事業団体等仕事始め式を開催!!

(一社)宮崎県労働者福祉団体中央会は、2024年1月4日(木)に九州労働金庫宮崎本部会議室において、「2024年労働者福祉事業団体等仕事始め式」を開催しました。



中央会吉岡会長 開会挨拶(中原副会長)

冒頭、中原副会長(こくみん共済coop宮崎推進本部)より、2024年1月に発生した令和6年能登半島地震並びに羽田空港での航空機衝突事故により被災された皆様への哀悼の意を表す開会挨拶のあと、吉岡会長より、「中央会は、運動面を担つ宮崎県内の労働組合と事業面を担う労働者の福祉事業を協力して事業を担う事業団体が協力して労働福者福祉事業の健全な発展を図ることとともに、労働者の福祉を増進することを目的に1963年7月25日社団法人として設立され、2013年4月には公益法人化が実現する」と述べました。

中央会は、労働組合と福祉事業団体が「ともに運動の主体」としての関係性を深化させながら、「運動の両輪」として、社会的公感が得られる運動や政策提言を行い、組織や非正規労働者や退職者など互助の輪を広げてきました。しかし、現在、社会は、新自由主義政策が推し進められ貧困・格差・分断の病巣を抱えた「生きづらい社会」に変貌させられている。さらに新型コロナウイルス感染症による影響で、人権侵害や社会的弱者に大きな経済的な危機を引き起こし、その傷跡はまだに消えていない。加えて長引く物価騰により、国民生活に大きな影響が続いていることから、更なる貧困・格差・分断の拡大が懸念されている。

また、ロシアによるウクライナ侵攻、パレスチナ紛争の激化などにより、罪のない多くの命が奪われ、私たちのめざす「平和で安心して暮らせる持続可能な社会」とはかけ離れたものとなっている。

このような激動の時代であるからこそ、私たちは、働く者同士の相互扶助と自主独立の精神のもと、すべての働く人たちの幸福を求めてきた団体として、より強く、人と人との繋がりで支え合い、誰一人取り残さない福祉型社会の創造を積極的に追求していく

私たちは、労働者福祉団体は、このような社会情勢の中、「福祉は一つ」「万人は一人のために、一人は万人のために」の理念のもとで、人と人とのつながりで支え合える、誰一人取り残さない福祉型社会の創造を積極的に取り組んでいかなければならぬ。中央会を構成する九州労働金庫、こくみん共済coop、連合学園・福祉園、霊園事業団、労働者旅行会に携わるみなさまと一緒にになって力をあわせて頑張っていきましょう。」と挨拶を行いました。なお、今年度については、吉岡会長が連合宮崎会長を兼務していることから、来賓はお呼びせず、鬼東副会長(九州労働金庫宮崎県本部)の閉会挨拶で終了しました。

つかえるうきん みんなのうきん
九州ろうきん

インターネットでいつでもどこでもお申込みOK!

カーライフローン 教育ローン キャンペーン

キャンペーン期間: 2024年4月30日(火)まで

*教育ローンキャンペーンは2023年10月1日(日)からとなります。

*本キャンペーンは、予告なしに期間を変更または終了する場合がございます。

カーライフローンについてくわしく
はコチラ!



固定
金利
カーライフローン
年2.0%
~年2.3%

変動
金利
1.8
%~年2.1%



教育ローン
についてくわしく
はコチラ!

固定
金利
教育ローン
年2.2%
~年2.5%



お借入条件	カーライフローン	Web完結型 カーライフローン	教育ローン	教育ローン (カード型)	Web完結型 教育ローン
ご融資金額	1,000万円以内 (1万円単位)	500万円以内 (1万円単位)	2,000万円以内 (1万円単位)	2,000万円以内 (10万円単位)	500万円以内 (1万円単位)
ご融資期間	10年以内	10年以内	[変動金利] 20年以内 [固定金利] 15年以内 (期間超過場合)	[変動金利] 20年以内 (期間超過場合)	[変動金利] 20年以内 [固定金利] 15年以内

◎キャンペーン金利は、(一社)日本労働者信用基金協会保証によるお申込み、かつ2024年4月30日までに受付し、2024年5月31日までにお借入(ご契約)した場合、適用となります。その他の保証会社でのお申込みはキャンペーン金利が適用されませんのでご注意ください。キャンペーン金利以外の借入条件(金利等)は、九州ろうきんホームページまたは店頭でご確認ください。◎キャンペーン期間中に表示金利が変更される場合もございます。◎ご融資金額は所属される会員等により異なる場合がございます。◎変動金利型は、年2回適用金利を見直します。ただし、「教育ローン(カード型)」については、カードローンご利用期間中は年4回、元利金ご返済期間中は年2回適用金利を見直します。◎お借入後に返済方法(返済額・返済期間など)を変更される場合には、手数料(税込5,500円)がかかります。ただし、「教育ローン(カード型)」については、カードローンの「ローンシミュレーション」をご利用いただけます。◎記載内容は、2023年10月1日現在の内容で、保証先を(一社)日本労働者信用基金協会とする場合です。◎金利引下には、カードローンのご契約等、取引条件がございます。◎くわしくは、九州ろうきんホームページまたは店頭の商品概要説明書をご確認ください。◎融資には審査がございます。審査の結果、ご希望に添えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

はたらく人と、地域社会と、未来へ、「つながる!」九州ろうきん。

九州ろうきんは、労働金庫法に基づき設立された勤労者のための福祉金融機関です。

- ローンセンター宮崎 (0985)26-9207 ●延岡支店【融資部門】(0982)35-6657
- 日南支店 (0987)23-3191 ●宮崎県庁支店 (0985)29-4141 ●都城支店【融資部門】(0986)23-2257
- 小林支店 (0984)23-1000 ●高鍋支店 (0983)23-0740 ●日向支店 (0982)52-6131
- 西都支店 (0983)43-1212 ●高千穂支店 (0982)72-6111 ●宮崎市役所出張所 (0985)26-3906

お問い合わせ先 九州ろうきん お客様サービス室

専用フリーダイヤル

0120-796-210

受付時間/平日 9:00~17:00

(一社)宮崎県労働者福祉団体中央会

創立60周年記念式典および記念講演会・レセプションを開催しました!

宮崎中央会は、2023年7月25日に創立60年を迎えたことから、2023年12月18日(月)にニューウエルシティ宮崎において、創立60周年記念式典および記念講演会・レセプションを開催しました。

＜式次第＞

■ 60周年記念式典 ■

開会

主催者代表挨拶

来賓あいさつ

祝電・メッセージ披露

閉会

■ 記念講演会 ■

講演：「新たな戦前」の中で、福祉を考える。

講師：金平 茂紀氏

■ 記念祝賀会 ■

開会

祝賀会開会あいさつ・乾杯

……………中央会会長：吉岡 英明

余興（大道芸）…ジャグラー：ひがちゅう氏

閉会……………副会長：中原 和雄

必要なものは何か、めざすべき社会の在り方などを考えるヒントをお伝えします。」の切り口ではじまりました。特に、最近の政治資金パーティー券をめぐる裏金問題が政界を揺るがしていることや、コモンと言われる公共財が商品化され、公園、図書館、公的交通機関、公共放送、といったサービスは減らされていく一方、医療や介護、教育、食、水道などは民営化による値上げや賃金カットによって、誰もが安心・安全で享受できなくなっていく可能性があることを熱く語られました。



金平茂紀氏



記念講演会の様子①



記念講演会の様子②

レセプションは、中央会吉岡会長の乾杯の音頭で始まり、余興として宮崎在住のジャグラー「ひがちゅう」氏による大道芸が披露され、会場全体で楽しみ、最後に、中原副会長（こくみん共済coop宮崎推進本部長）の一本絞めで終了しました。



吉岡会長



佐藤副知事



全般を司会いただいた中西加奈氏



南部事務局長



友田会長



記念式典の様子



乾杯の音頭を取る
吉岡会長



ジャグラー・ひがちゅう氏



閉会挨拶
(中原副会長)



レセプション▶
の様子①



◀レセプション
の様子②

宮崎中央会では、今年度については創立60周年ということもあり、記念式典・記念講演会・レセプションを開催しましたが、次年度については、福祉事業団体・労働団体および広範な勤労者の労働者福祉の向上を図る観点で、年末講演会を開催していきます。

記念講演会は、講師にジャーナリストの金平茂紀氏をお招きし、「『新たな戦前』の中で、福祉を考える。」と題して、約2時間にわたり講演をいただきました。

講演では、「『新しい戦前』と懸念される昨今、本当に

2023年度 福祉事業団等役職員研修会を開催しました。

2023年11月18日（土）、ホテルメリージュにおいて、82名の参加のもと開催しました。

福祉事業団等役職員研修会については、労働運動・労働者自主福祉運動の理念・歴史を学び、それを担う者として職場・地域で労働者福祉運動の新たな創造をめざすことを目的に2017年度より開催しています。

冒頭、主催者を代表して吉岡会長が挨拶し、その後、二つの講演が行われました。



吉岡会長

講演Iについては、中央労福協南部事務局長より「労働運動・労働者福祉の理念・歴史 そして、私たちの役割と任務」について、「労働者自主福祉運動の歴史」を学び今後の活動に活かしてほしいとする講演をいただきました。



レインボービュー宮崎の山田氏(右)と串間氏(左)



中央労福協 南部事務局長

宮崎代表の山田氏と串間氏による「性の多様性（LGBTQ）について～誰もが安心して暮らせる宮崎を目指して～」と題して、お二人の掛け合いでテンポ良く話された最後に、「こうした話を聞くと必ず当事者（性的少数者）を探す方がいるが、言う言わないは本人の自由である。お互いがお互いを認め合える、みんな違つて、みんないいと思える職場・学校・家庭・地域環境を整えていくことが大事だ」ということを忘れないでほしい

い」とする願望を込めた講演をいただきました。

参加者からは、講演Iでは、「福祉事業団体に努める職員として求められる役割や行動等についてアツく語ってほしいです」「労働者福祉運動の継承に向けて、基本的な経過や現在の取り組みを改めて学ぶことができました」「これから社会の変化に対応して存続していくために



研修会の様子

と相談しない。場当たり的な返答は当事者に見透かされるという話が印象的でした。本テーマに限らず、相手の立場に寄りそった対応をしていきたいです」「当事者の方々が講師といふことでも、とても有意義なセミナー（講演）でした。ジエンダー平等に向け、誰もが安心して暮らせるよう身近なところから声掛け、共有していくきたい」「知らないなかたことも多く勉強になりました。性の多様性の見識が広がればマイノリティという言葉だけではなく、社会全体の仕組みが変わると思います。制度や法律も含め、変化する社会を受け入れるためには、このような研修は必要だと思いました」とする声をいただきました。

最後に、鬼束副会長（九州労働金庫宮崎県本部長）の閉会あいさつを受け、研修会を終了しました。

次年度についても、開催目的に沿った研修会を開催していくことします。



は、福祉事業団等との横のつながりがとても重要になると感じました」、講演IIでは、「当事者の方からの話を聞く機会に恵まれ、自分の誠意の浅さに気づいた。特に婚姻制度については平等ではないと理解・認識することができた。廻りを巻き込みながら認識を深め広めていきたかった」と思った」「信頼できると思う人でない



閉会挨拶(鬼束副会長)

連合宮崎 2024 新春旗開き

2024年1月9日(火)宮崎観光ホテルにて、連合宮崎2024年新春旗開きを開催し、約220名の関係者が参加しました。

冒頭、主催者を代表し中原副会長が震災に触れ「連合宮崎としても、労働運動の原点である『助け合い・支えあい』の精神に基づき、最大限支援していく。皆さまの協力をお願いしたい。」と、力強く挨拶を行いました。

ご来賓として、宮崎県知事 河野俊嗣様、社会民主党宮崎県連合 代表 松村秀利様、立憲民主党宮崎県総支部連合会幹事長 岩切達哉様、国民民主党宮崎県総支部連合会 代表 長友慎治様より祝

社会民主党宮崎県連合
代表 松村秀利様

宮崎県 知事
河野俊嗣様



国民民主党宮崎県総支部連合会
代表 長友慎治様



立憲民主党宮崎県総支部連合会
幹事長 岩切達哉様



主催者代表挨拶
中原副会長

最後に、尾上副会長による団結ガンバローで閉会となりました。辰年にあやかり、連合運動がより一層、上昇することができるように皆さんのご支援をお願いいたします。

辞をいただきました。

(連合宮崎) 宮崎市別府町3-9 労働福祉会館4階 0985-26-4649

2024
年度

『連合 愛のカンパ』 応募について

「連合・愛のカンパ」は、人道主義の立場から「自由、平等、公正で平和な世界」の実現に向け、社会貢献活動の一環として取り組むもので、N G O・N P O団体などの事業・プログラムへの支援、および自然災害などによる被災者に対する救援・支援を目的としています。

宮崎県内では昨年6団体に助成させていただいています。今年も3月31日まで募集を行っています。応募要領は下記のQRコードを検索ください。問い合わせございましたら0985-26-4649までお気軽にご連絡下さい。

【掲載場所:連合ホームページ/主な活動/7つの絆
「連合・愛のカンパ」】



◎2023年度 連合・愛のカンパ 宮崎県内の助成団体

- こども未来応援団体タテヨコナナメ
- 宮崎県わけもん防災ネットワーク
- N P O法人フードバンク日向
- N P O法人子どもの森
- 宮崎・高校生平和活動支援センター
- N P O法人ぼくんちへおいでよ



2023年度 介護職員初任者研修が終了しました！

中央会では、例年公益事業として、介護職員初任者研修(旧ホームヘルパー2級)を実施しています。

今年度は、旧ヘルパー2級講座も含めて10回目の講座となり、テキスト代込受講料20,000円で受講募集を行いました。

研修期間については、2023年9月7日から2023年12月7日まで計13回(毎週木曜日)を実施しました。

研修は、最高齢者79歳を筆頭に9名の受講者で通学形式(90.5時間)と通信形式(39.5時間)で計130時間を実施しました。受講者全員が修了評価(最終試験)も無事合格し、新しく介護職員初任者の資格を取得されました。

資格を取得された9名の方については、今後、介護の現場で、研修で学んだことを生かして自覚をもって働き活躍してくれるものと思います。

中央会では、2024年度についても開講していくこととします。



閉講式の様子



開講式であいさつする吉岡会長



開講式での講師紹介



修了証授与式(中原副会長より授与)



演習①



演習②



介護集合写真

NEW
2023年5月
リリース

公式アプリ
3つのポイント

Point-1 共済金のご請求
Point-2 各種変更のお手続き
Point-3 お得な情報

こんなときアプリがお役に立ちます!

こくみん Life サポートや共済金のご請求など、いつでもどこでもアプリからより便利にご利用できます!
社会活動への参加やお役立ちコンテンツも!

こくみん共済 coop の
公式 アプリ

こくみん共済 NEWS
4523Z001

詳しくはHPをご覧ください。
<https://www.zenrosai.coop/app.html>

こくみん共済 宮崎推進本部
(宮崎県共済生活協同組合)
全国労働者共済生活協同組合連合会 COOP

連載コラム

未来余話

みらいよわ

ファイナンシャルプランナー
年金アドバイザー
小川 洋一

先々でインフレが進むと手元にある現金は、見た目の金額は変わらなくとも、その資産価値が着実に目減ります。その対策として重要なのが投資です。政府が推奨する「iDeCo」「NISA」ほどのような制度なのでしょうか。箇条書きでまとめてみまし

た。
iDeCoとは 自分の年金を自分で作るための制度
NISAとは 株式や投資信託などを運用し、運用益が非課税になる制度
2種類

- 将来に向けて掛け金を支払うだけでなく、その運用方法も自分で選択し自分で年金を作る制度
- 元本保証ではなく、将来、受け取る額が増えるか否かは、自分の選んだ運用方法次第
- 積立てた年金資金は、60歳まで原則引きだせない
- 加入期間中、管理費がかかる(金融機関によって0円のところもある)
- iDeCoの資産は、60歳から75歳までの間に一時金か年金で受け取る
- 原則的に途中解約ができない
- 解約できないので、途中でやめても管理費用は払い続けていかなければならぬ
- 毎月の掛け金が年末調整で全額所得控除の対象となり、所得税と住民税の節税効果があるのは、所得がある人などで、専業主婦(夫)のように所得がない人には、節税効果はない
- 運用で得た利益は非課税。資産を受け取る際にも「退職所得控除」や「公的年金等控除」の優遇措置がある

新年に目標金額を決め、貯まる仕組みを考えてみませんか。仕組みさえ作ってしまえば、あとは自動的にお金を作ることができます。

iDeCoとNISAの併用も可能たて投資枠

新年の挨拶

ライフサポートセンター宮崎

新年あけましておめでとうございます。今年も地域の様々な相談を電話相談員として、皆さまのお力になれるごとに心から願っております。困ったことやお悩み事がございましたら、いつでもお気軽にご相談下さい。

相談者お一人おひとりの声に真摯に耳を傾け、解決策を共に考えてまいります。どんな小さなお悩みでもかまいません。共に助け合い、より良い社会を築いていくために、全力でサポートさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

ライフサポートセンター都城

新年あめでとうございます。日頃よりライフサポートセンターの活動にご理解とご支援を賜り、改めて御礼申し上げます。

昨年よりセンターでの相談業務に就くことになり、雇用問題や生活不安、心の健康など社会に横たわる問題が多様にある事を実感しているところです。皆さんが気軽に相談できる窓口を目指し、悩みに寄り添いながら少しでも解決のお役に立てるよう励んでいきたいと感じております。本年もどうぞよろしくお願いします。

ライフサポートセンター延岡

あけましておめでとうございます。最近ようやく中央会というものが理解でき、戦後、必要に迫られた労働者による自主福祉運動の理念には敬服のみです。そこから派生した相談業務に携わらせていましたが、早く4年が経過しました。寄せられる相談は様々です。正確に内容を聞き取る事、自分の価値観を入れないことを心がけることが、相手の気持ちを真から理解することに繋がると考えます。本年も3センターで力を合わせ頑張る所存です。

宮崎県商工観光労働部

雇用労働政策課

からのお知らせ

宮崎県とろうきんの提携融資制度 ハッピーライフローンのご案内

県では、中小企業にお勤めの方の生活安定と福祉の向上を目的として、低利率の融資制度を設けています。

県内に1年以上居住し、かつ県内の同一中小企業に1年以上お勤めされているなどの申込条件を満たす方であれば、九州労働金庫を通じてご利用いただけます。くわしくは、九州労働金庫ホームページ、または、九州労働金庫宮崎県内営業店にてご確認ください。

項目	教育資金	生活資金
年率(固定金利)	1.2%	2.0%
限度額	500万円	100万円
返済期間	10年以内(最長4年の元金据置可)	5年以内

※融資には九州労働金庫の審査があります。また、別途保証料がかかります。

パンフレットはこちらから↓



県内の九州労働金庫各支店の窓口で受け付けています。

- | | | |
|--------------------------|---------------------------|---------------------|
| ・ローンセンター宮崎 (0985)26-9207 | ・延岡支店【融資部門】 (0982)35-6657 | ・日南支店 (0987)23-3191 |
| ・宮崎県庁支店 (0985)29-4141 | ・都城支店【融資部門】 (0986)23-2257 | ・小林支店 (0984)23-1000 |
| ・高鍋支店 (0983)23-0740 | ・日向支店 (0982)52-6131 | ・西都支店 (0983)43-1212 |
| ・高千穂支店 (0982)72-6111 | ・宮崎市役所出張所 (0985)26-3906 | |

左記以外の支店については、九州労働金庫ホームページ→を御覧ください。